

仏教学専攻

ケアの心理学Ⅰ

担当教員	成瀬 智仁	単位	2単位	開講期間	春学期
成績評価の基準	レポート課題 20%、発表20%、定期試験 60%				
教科書	鹿取廣人編他 『心理学第5版補訂版』東京大学出版会				
参考文献	長谷川寿一他 『初めて出会う心理学』有斐閣 斉藤勇編 『図説心理学入門』誠信書房 その他講義中に指示します。				
授業方法	講義				

授業の概要・ねらい・到達目標・授業計画・注意事項など

「こころ」という見えない世界について私たちはどのように理解し、どのような関わりをもって接すれば良いのでしょうか。人の「こころ」の世界は、その「広がり」や「大きさ」、「深さ」などから小宇宙に例えられており、その誕生から生を終えるまで限りなく成長発展し、様々に輝きながら個性的に変化していきます。今まで多くの先人はこの問題を「こころの科学」として「心理学」に築きあげてきました。この講義では「こころの科学」の基礎を学ぶことから始めて「心理学」の考え方を理解し、「こころ」と「人間」についての考え方を様々なワークを通して深めていきます。そして人々が共に支え合って生きるための「ケアするこころ」とは何かについて、共通の知識を持つことを目的にしたいと思います。

[授業計画]

1.	知覚と認知1・・・感覚はこころの窓
2.	知覚と認知2・・・錯視の世界
3.	要求と感情1・・・感情があるから生存できる
4.	要求と感情2・・・フラストレーションとコンフリクト
5.	学習・思考・記憶1・・・人間だけが学習するのではない
6.	学習・思考・記憶2・・・概念と問題解決
7.	発達と教育1・・・育つ心と育てる心
8.	発達と教育2・・・発達理論
9.	性格の形成と異常心理1・・・パーソナリティの構造
10.	性格の形成と異常心理2・・・精神疾患の諸症状
11.	臨床心理学理論1・・・精神分析理論
12.	臨床心理学理論2・・・行動療法理論
13.	対人心理と社会心理・・・人間関係の心理
14.	自分と他者との会話1:コミュニケーション
15.	自分と他者との会話2:自己理解

[備考・注意事項等]

「ケアの心理学Ⅰ」では主に心理学や臨床心理学に重点を置いて学びます。講義中に実施するワークに積極的に参加することを求めます。また、発展的学習の為に、秋学期開講の「ケアの心理学Ⅱ」も合わせて受講して下さい。

備考:この科目は実務経験のある教員等による授業科目である